

## 太陽インキ製造が 埼玉県嵐山町で見守りサービスの試験運用開始

太陽ホールディングス株式会社(本社：東京都豊島区、代表取締役社長：佐藤 英志、証券コード：4626)の子会社である太陽インキ製造株式会社(本社：埼玉県比企郡嵐山町、代表取締役社長：峰岸 昌司)は、2020年5月15日より埼玉県比企郡嵐山町にて共同で「見守りサービス事業」の試験運用を開始しました。

見守りサービスとは、太陽インキ製造が提供する見守りセンサーをテレビまたは電子レンジに取り付け、コンセントに差し込むだけで、離れたご家族がスマートフォンを介して、安否確認を行うことができるサービスです。嵐山町で65歳以上の一人暮らしの方を対象に、既に応募いただいた方をモニターとして、2020年5月15日から7月31日まで試験運用し、IoTの活用による高齢者福祉の課題解決及び新しい事業の創出を目指します。

※太陽ホールディングスは、2018年9月に埼玉県比企郡嵐山町と「地方創生に係る包括協定」を締結しています  
 モニター募集は既に終了しています

### 「見守りサービス事業」概要

- 見守りセンサーを、テレビ（または電子レンジ）に取り付けて、コンセントに差し込むだけで、離れたご家族がスマートフォンを介して、安否確認を行うことができるサービスです。
- テレビ（または電子レンジ）の使用状況がご家族に通知されることで、一人暮らしの方（対象者）の安否が確認できるものです。
- 対象者やご家族のご自宅に、パソコンやインターネット回線がなくても可能です。
- ご家族はスマートフォンの使用が必須となります。

### 見守りの方法

(1)対象者の方のテレビ（または電子レンジ）に、専用のセンサーを取り付けます。

(2)対象者の方のテレビ（または電子レンジ）の使用状況が、登録しておいた離れたご家族のスマートフォンに通知されます。

※通知されるのは、アラート（注意確認）を検知したときのみです。

<アラートを検知する場合>

- ・テレビ・・・24時間使われていない、または24時間ついたらまの場合
- ・電子レンジ・・・24時間使われていない場合

### テレビ(または電子レンジ)の使用状況で、 一人住まいの皆さんを見守る仕組み

